

平成30年度 ひらつか市民活動センター実施事業一覧

資料9

(平成31年3月31日現在)

事業名等	実施日時 講師・内容等	参加者数 備考(成果等)
①団体支援講座 合計 7事業実施、 32団体 115名参加		
NPO実務講座(1) 「NPO法人の会計と活動計算書」	4月19日(木)19:00~21:00 講師:清水圭太氏((株)ソリマチ) NPO法人会計の特徴や、NPO法人にとっての会計の重要性などの基礎を学び、NPO法人向け会計ソフトの機能や使い方について学ぶ。	3団体6名(定員20名) NPO法人2団体と今後法人格取得を検討している団体1団体が参加した。会計ソフト導入のメリットが分かった。今後導入を検討したいという感想があった。
市民活動応援講座① 「NPO法人のつくり方」	6月30日(土)14:00~16:30 事例紹介:平田昇氏(NPO法人平塚のら猫を減らす会 理事長) NPO法人の制度概要と申請の方法、法人化後の組織運営について、センタースタッフが説明し、事例発表では実際に法人化した団体の経験談を聞く。	7団体12名、個人9名 計21名(定員20名) 任意団体からNPO法人になった団体の経験談は、身近で分かりやすいという感想があった。受講後にセンターへNPO法人設立についての相談にこられた団体もあった。
市民活動応援講座② 「初めての助成金~申請と活用の方法」	9月29日(土)13:30~16:00 講師:山田泰久氏(NPO法人CANPAN代表理事) 助成金の活用方法と助成を受けることの付加価値、助成後のステップアップの重要性、情報発信の重要性などを学ぶ。	5団体8名、個人4名 計12名(定員30名) 助成金の仕組みや助成元の考え方を理解できた。助成金によって、発展する、認知度を上げることができると知れて良かったといった感想があった。
市民活動応援講座③ 「思わず目をひくNPOのための情報発信講座」	10月25日(木)19:00~21:30 講師:市川靖洋氏((株)ボンド デザイナー) ターゲットに合わせた情報発信の方法と、SNSや動画を使った情報発信の方法を、実際にツールを体験しながら学ぶ。	9団体17名(定員30名) 動画の活用の認識が変わった、ターゲットを絞った情報発信の重要性について良くわかったなどの感想があった。
市民活動応援講座④ 「居心地の良い場のつくり方講座①-場づくりの基本と良い仲間のつくり方-」	11月24日(土)、12月8日(土)13:30~16:30 講師:長田英史氏(NPO法人れんげ舎代表理事) ①場づくりの基本と良い仲間のつくり方②会議のやり方と活動の振り返り方	11/24 25名 12/8 25名(各回定員40名) きっかけの場のつくり方。会議の進め方。など具体的な場づくりのコツを学び、アンケートでも実践したいという声が多くあった。また、情報共有についての質問には、情報共有ツールを議論の場にしらないなどのアドバイスもあった。
NPO実務講座(2) 「NPO法人の会計&税金無料相談会」	1月25日(金)18:30~20:30 相談員:税理士2名 NPO法人会計事務や、税金に関する個別相談を実施。	2団体2名(定員4団体) 個別相談のため、団体の課題について具体的に解決に向けたヒントを得られた。担当税理士からは今後はセンターの専門相談事業として、個別相談に御協力頂けるとの提案があった。
市民活動応援講座⑤ 「事業報告書の書き方講座」	2月8日(金)19:00~21:00 講師:手塚明美氏((一社)ソーシャルコーディネートかながわ代表理事) 活動報告書の必要性、ターゲットに合わせた作り方について学ぶ。	6団体7名(定員20名) 参加団体の報告書や、先進団体の報告書を見ながら意見交換をするなどし、参加者が報告書の必要性や写真など活動を分かりやすく伝えるコツを実感できていた。
②市民活動・ボランティア啓発事業 合計 2事業実施、 1,864名参加		
ユースボランティア2018	7月21日(土)~8月26日(日) 5月26日(土)受入団体向説明会 7月15日(日)オリエンテーション 8月26日(日)活動報告会 青少年を対象として夏休み期間に幅広い分野のボランティア活動に参加する機会を提供する。	受入団体27団体・参加者64名 参加者内訳 中学生:29名、高校生:31名、大学生:4名 3回目となる市内全中学生へのチラシ配布で、参加が年々増えている。また、今年は初めて受入団体と学生が一緒に参加する活動報告会を開催し、両者から有意義な時間だったという声があった。
市民活動センターまつり 「笑顔の数だけ人はつながる」	9月23日(日)10:00~15:30 市民活動団体の日頃の活動の発表や展示のほか、バザーやパフォーマンスなどを実施して来場者への普及啓発を行った。3大まつりとして「村井弦斎まつり」「みんなの消費生活展と連携して開催した。	参加団体 54団体・来場者数 1,800名 来場者は多くの市民に市民活動団体、センターのPRが出来た。スーパーボールすくいには約400名の子どもが参加し、親子連れの参加者も多く、過去最高の参加人数になった。

事業名等	実施日時	参加者数
	講師・内容等	備考(成果等)
③IT講座・相談会事業		
合計 9事業実施、 293名参加		
ホームページ作成講座 入門コース	9月8日(土)13:30~16:30 共催:NPO法人ひらつかITサポート 無料で簡単に作れるホームページサービスJimdoを利用して実際にホームページを作成を体験する	2名(定員10名) 無料で使えるホームページ作成ツールのjimdoの使い方について、NPO向けのフォーマットを使い具体的に学ぶことができた。
ホームページ作成講座 講座 ステップアップコース	9月15日(土)13:30~16:30 共催:NPO法人ひらつかITサポート 無料で簡単に作れるホームページサービスJimdoを利用して実際に作成したHPのカスタマイズを学ぶ	3名(定員10名) 問合せフォームの添付やSNSとの連携などのステップアップを学ぶコースと、オリジナルサイトを作るコースに別れて学び、実際にホームページを立ち上げる準備に繋がった受講者もいた。
ホームページ作成講座 入門コース	11月10日(土)/13:30~16:30 共催:NPO法人ひらつかITサポート 無料で簡単に作れるホームページサービスJimdoを利用して実際にホームページを作成を体験する	3名(各定員10名) 無料で使えるホームページ作成ツールのjimdoの使い方について、NPO向けのフォーマットを使い具体的に学ぶことができた。
ホームページ作成講座 講座 ステップアップコース	11月17日(土)/13:30~16:30 共催:NPO法人ひらつかITサポート 無料で簡単に作れるホームページサービスJimdoを利用して実際に作成したHPのカスタマイズを学ぶ	2名(各定員10名) 問合せフォームの添付やSNSとの連携などのステップアップを学ぶコースと、オリジナルサイトを作るコースに別れて学んだ。
Excel講座基礎編	12月5日(水)13:30~16:30 共催:NPO法人ひらつかITサポート Excelの基本操作、表計算とグラフづくりを学ぶ。	6名(各定員10名) 市民活動団体や自治会、個人の方などの参加があり、Excelの基礎を学び活動びパソコンスキルの向上につながった。
Excel講座会計編	12月12日(水)13:30~16:30 共催:NPO法人ひらつかITサポート 多桁式現金出納帳と現金出納帳を配布し、計算式・フィルタ・リスト入力・コード入力・ピボット集計・グラフ作成を学習。	2名(各定員10名) 団体の会計作業に役立つ、Excelの操作方法を学び、パソコンスキルの向上につながった。
Excel講座基礎編	1月19日(土)13:30~16:30 共催:NPO法人ひらつかITサポート Excelの基本操作、表計算とグラフづくりを学ぶ。	5名(定員10名) 市民活動団体や自治会、個人の方などの参加があり、Excelの基礎を学び活動びパソコンスキルの向上につながった。
Excel講座会計編	1月26日(土)13:30~16:30 共催:NPO法人ひらつかITサポート 多桁式現金出納帳と現金出納帳を配布し、計算式・フィルタ・リスト入力・コード入力・ピボット集計・グラフ作成を学習。	3名(定員10名) 団体の会計作業に役立つ、Excelの操作方法を学び、パソコンスキルの向上につながった。
パソコン講習会共催事業 NPO法人ひらつかITサポート 「パソコン相談会」 ■第3日曜 開催月 4, 6, 8, 10, 12, 2 13:00~15:00 計6日 ■ばそかふえ 毎月第1・3月曜日 13:30~15:30	パソコン相談会 計6回 ばそかふえ 計24回 講師:NPO法人ひらつかITサポート 市民活動団体の支援を目的として、「イベントチラシをパソコンで作るには?」「団体のホームページやブログを作るのは難しい?」「会計をエクセルで計算したい」といった、市民活動をする上でのパソコンに関する疑問やトラブルに関する無料パソコン相談会を開催。インターネットの利用、WordやExcelなどの使い方、HPの作成、パソコン周辺機器(プリンタ、デジカメ等)との接続、スマホタブレットの使い方など、初歩的な疑問にも対応。	26名(1回平均4名程度) 延べ241名 パソコンに関する相談に答えるなど、市民活動団体への支援のほか、タブレットなどの新しいツールの相談にも対応。共催で開催することにより、広報や会場の確保など、共催のパートナーとなる団体への支援も担っている。 市民活動団体ばかりでなく、一般の市民も参加するなど、センターの市民への周知にも役立っている。 ばそかふえではパソコンの知識を得ると共に団体間の交流に役立っており、毎回平均して10人前後の参加者がいる。
	団体間交流の一環「ばそかふえ」は、ITスキルのミニ講座と各自課題へのサポートを実施。	

事業名等	実施日時	参加者数
	講師・内容等	備考(成果等)
④市民活動団体連携・交流事業		
合計 7事業実施、 46団体、 178名参加		
まちづくりミーティング コミュ☆カフェ 「認知症の方への理解と対応」	6月13日(水)19:00～21:00 ゲストスピーカー:介護支援専門員 地域包括ケアシステム、介護認定、認知症の方の対応についてゲストスピーカーの介護支援専門員の方から話を聞き、その後参加者による意見交換を行う。	7団体8名、一般5名 計13名 テーマに関心のある市民活動団体や、個人、地域包括センター職員などが参加し、多様な立場での意見交換を通じて、交流ができた。同テーマでの継続開催を希望する方が多かった。
まちづくりミーティング コミュ☆カフェ 「いざという時の防災まめ知識」	8月8日(水)10:00～12:00 講師:女性防災クラブ平塚パワーズ 地震避難の寸劇や段ボールトイレなどの手作り防災グッズの紹介、雨合羽づくり、簡単防災クッキングを実施し、意見交換を行う。	4団体6名、一般10名 計16名 防災に関心のある市民活動団体や個人が参加し、ワークショップで楽しみながら防災を学び交流もできた。場のづくり方も参考になったという声があった。
まちづくりミーティング コミュ☆カフェ 「子ども食堂の課題とこれからの広がり」	10月10日(水)19:00～21:00 事例発表:横内こども食堂、みんなの食堂大磯テンプル、満福こども食堂 3つの事例についてこども食堂立ち上げの経緯や、実施状況などの発表を聞き、参加者での意見交換を行う。	12団体19名、一般5名 計24名 食品などの寄附の集め方や、保健所への手続きなどこども食堂の運営ノウハウを参加者で共有できた。市内のこども食堂を運営する団体の参加も多く、今後の連携などにつながるきっかけとなった。
まちづくりミーティング コミュ☆カフェ 「若者まちづくりミーティング」	12月12日(水)19:00～21:00 ゲストスピーカー:大学生3名 まちづくりやNPOに関わる3人の大学生が活動を紹介。参加者の意見交換を実施。	6団体12名、一般5名 計17名 10代、20代12名と50代以上5名の多世代が交流し、それぞれが刺激を受けたとの声があった。若者同士もそれぞれの活動について勉強になったという感想が寄せられた。
まちづくりミーティング コミュ☆カフェ 「旅のことはカードを使って認知症について話そう」	1月16日(水)18:30～20:30 講師:三枝美和子氏(きらめき認知症シスター) 認知症の方の特徴についての講義、旅のことはカードを使ったグループワーク。	3団体5名、一般10名 計15名 旅のことはカードの効果で、活発な交流がされた。自分の活動で旅のことはカードを使って交流会を開催したいという声も多くあった。
企業・NPOパートナーシップミーティング	1月30日(水)19:00～21:00 事例紹介:NPO法人平塚のら猫を減らす会&(株)ペットセレモニーウェイビー、NPO法人フードバンクひらつか&(株)ハウスポート、(株)三興 3つの事例紹介と、グループに別れての意見交換を2ラウンド実施。	14団体22名、企業8社11名 合計33名(定員25名) 企業の猫カフェに保護猫を提供する協働事例や、NPOの事務所を提供する物的支援などの事例が平塚でも生まれていることを知ってもらえた。積極的に名刺交換等がされ、今後の連携に期待を持てた。継続的な開催を望む声も多かった。
利用団体交流会	3月17日(日)14:00～17:00 パネルディスカッション登壇団体:平塚をみがく会、女性防災クラブひらつかパワーズ、親子の環境教室地球っこひろば、災害から未来を守る会、NPO法人ぜんしん センター協働運営報告、パネルディスカッション「市民活動のこれまでとこれから」、センター利用表彰、ポスター大賞表彰、大じゃんけん大会を実施。	60名 移転前最後の交流会ということで、多くの参加があった。パネルディスカッションでは、各パネリストから活動の紹介と、これまでの活動で印象に残ったこと、これからの市民活動に期待することなどをディスカッションし、センターに対しても、団体支援、コーディネートに一層期待する声を頂いた。表彰では、景品を多くの企業に協賛頂き、企業とのつながりを作る機会ともなった。

事業名等	実施日時	参加者数
	講師・内容等	備考(成果等)
⑤市民活動ファンド(助成事業)、提案型協働事業関係事業 8事業実施、196名参加		
市民提案型協働事業説明会	4月14日(土)14:00~16:00 平成31年度に実施する市民提案型協働事業の制度説明会を職員が行った。またミニ講座「事例に学ぶ行政と協働のメリット」も開催した。	4名 提案型協働事業の概要とスケジュール、協働事業の6原則、事例を踏まえた協働のメリットを説明。 3団体4名が参加し、2団体が新規提案につながった。、提案書の書き方や対象団体などについて質問があった。
ひらつか市民活動ファンド 平成29年度助成団体活動報告会	4月21日(土)13:00~16:45 29年度に助成を受けた10団体が模造紙・パワーポイントを使用して、助成金をどのように活用し、活動を展開させたのかについて報告した。委員からの質疑応答や助言、団体からは今後の活動の抱負を発表した。	発表団体10団体34名、一般2名 計36名 委員からの質問やアドバイスを受け、今後の活動への意欲を見せていた。活動報告会が終了した後も、報告団体同士での事業に関する意見交換や情報交換を行う姿が見られた。
協働事業H29年度実施事業報告会	5月19日(土)10:30~11:30 平成29年度に実施した、市民提案型1事業、行政提案型1事業について、事業を実施した市民活動団体と担当課が実施成果や決算、自己評価、相互評価などの報告を行った。	報告団体2団体6名・担当課6名 計12名 2事業とも順調に進捗し、平成30年度も継続して実施することが報告された。
提案型協働事業意見交換会・市民提案型一次審査	6月9日(土)14:00~15:30 平成31年度実施の新規提案事業について、提案団体及び提案課からの企画提案プレゼン、団体と行政の意見交換、審査委員からの助言等を行った。また、市民提案型の一次審査として書類選考を行う。	3団体5名、行政4課10名 計15名 市民提案型新規提案2事業全て一次審査を通過、行政提案型新規1事業も事業提案された。 審査委員からの意見を取り入れ、全て事業提案につながった。
協働事業H30年中間ヒアリング	9月14日(金)14:00~15:00 平成30年度に実施している提案型協働事業2事業の中間ヒアリング及び、各事業間の意見交換会。 平成31年度に継続実施する事業は、当該報告を審査に反映。	報告2団体6名・担当課2課6名 計12名 各事業順調に実施できていることが確認された。1事業は31年度事業へ継続提案した。1事業は最終年度となるが、31年度は市の委託事業として継続する方向で検討しているとの報告があった。
協働事業 公開プレゼンテーション・審査会	10月6日(土)14:00~15:30 平成31年度実施提案型協働事業について、公開プレゼンテーション及び審査会を開催。	提案団体4団体12名・担当課4課11名・一般7名 計30名 市民提案型は新規2件、行政提案型は新規1件、継続1件にの事業提案があった。 審査の結果、全ての事業が採択された。
平塚市市民活動推進補助金 説明会	1月11日(金)他2回 平塚市市民活動推進補助金の募集にあたり、各コースの説明を実施。	18団体23名 新たに対象となった地域活動団体の参加が目立った。説明会参加団体から7団体が補助金に応募した。
平塚市市民活動推進補助金公開プレゼンテーション・審査会	3月16日(土)13:30~16:30 平成31年度に補助を受ける団体を決める公開プレゼンテーションと審査会を開催。審査委員が申請書とプレゼンテーションから総合的に判断して、補助団体・金額を決定。	申請団体 入門5団体 発展7団体 計64名 入門コース5団体に計50万円、発展コース7団体に計150万円の補助が決定。